

・令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

(単位:円)

No.	補助・単独	交付対象事業名	担当課	事業概要 ①目的・効果 ②経費内訳 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実施 始期	実施 終期	総事業費	臨時交付金	臨時交付金以外	成果及び評価 ①成果 ②評価
1	単	学校ICT緊急整備事業	教育課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校にサーモカメラを設置するほか、臨時休校等に対応し、オンラインによる家庭での学習を推進するため、学習支援コンテンツを導入するとともに、ICTを活用した学習を指導する教員を養成する研修を実施する。また、ICTを活用した学びの機会を確保するため、オンライン環境を整備するための費用の一部を助成する。 ② サーモカメラ(8台) 78,760円 学習支援コンテンツ利用料 7,997,880円 ICT指導教員養成研修 299,200円 家庭でのオンライン環境整備補助金 @20,000円×4人= 80,000円 @19,000円×4人= 76,000円 @14,000円×1人= 14,000円 ③中泊町内の小中学校(6校) ICT指導教員、オンライン環境未整備の家庭	R3.7	R4.3	8,545,840	8,499,037	46,803	①感染症拡大防止のためサーモカメラ(8台)の設置。また、オンラインによる家庭での学習を推進するため学習コンテンツ等の導入や、オンライン環境未整備の家庭(9名)に環境を整備するための費用の一部を助成した。 ②臨時休校等に対応したオンラインによる家庭での学習環境の整備を推進することができた。
2	単	地域公共交通再編事業	総合戦略課	①コロナ禍による町外への外出自粛により、地域内の公共交通に対するニーズが高まっていることから、地域拠点連絡バス等の地域内の公共交通の抜本的見直しが必要となっている。コロナ禍における新たな生活様式に対応した公共交通へと再編するため、地域の交通資源を複合的に活用し、次世代技術を視野に入れた、住民のニーズにあった公共交通体系の構築を図るため、必要な調査等を実施し課題を整理する。 ②公共交通再編検討調査等業務委託料 3,190,000円 ③町内公共交通	R3.7	R4.3	3,190,000	3,190,000	0	①課題の把握等を行うため、交通に関する全世帯アンケート、公共交通利用者アンケートを実施し、地域の公共交通に関する課題を整理した。 ②コロナ禍における住民の移動ニーズを反映した地域公共交通計画の策定や、より良い公共交通再編を実施するための基となるデータを把握・作成することができた。
3	単	事業者緊急経営支援事業	水産商工観光課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が一定以上低下した旅客運送業者に対し、事業継続及び経営の安定化を目的とした支援金を支給する。 ②条件に該当する事業者に対して、支援金を支給 20%以上減(車両登録台数15台未満) 20万円×1事業者=200,000円 70%以上減(車両登録台数15台未満) 100万円×1事業者=1,000,000円 70%以上減(車両登録台数20~24台) 200万円×1事業者=2,000,000円 ③中泊町内の旅客運送事業者	R3.7	R4.2	3,200,000	3,200,000	0	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が一定以上低下した旅客運送業者(3事業者)に対し支援金を支給した。 ②当事業により経済支援を行ったことで、事業者の事業継続支援が図られた。
4	単	ものづくり企業雇用継続支援事業	水産商工観光課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が一定以上低下した製造業者に対し、事業継続及び経営の安定化を目的とした支援金を支給し、雇用の継続を図る。 ②条件に該当する事業者に対して、従業員数に応じ給付金を支給 ・20名以上25名未満 1,000,000円 該当1事業者 ・15名以上20名未満 750,000円 該当1事業者 ③中泊町内の製造業者	R3.7	R4.2	1,750,000	1,750,000	0	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が一定以上低下した製造業者(2事業者)に対し給付金を支給した。 ②当事業により経済支援を行ったことで、事業者の事業継続支援が図られた。
5	単	中里派立通り商店街にぎわい復活事業	水産商工観光課	①新型コロナウイルス感染症の影響により地域経済が低迷していることから、中心商店街である「中里派立通り商店街」で起業する事業者に対し、空き店舗の改修費や備品購入費、家賃を補助することにより、中心商店街のにぎわいを復活させ、地域経済の活性化を図る。 ②改修費、備品購入費補助金 起業に係る店舗改修、備品購入家賃補助 2件 8,089,000円 起業サポート支援業務委託 399,400円 ③条件を満たして起業する事業者	R3.6	R4.3	8,488,400	8,488,400	0	①新型コロナウイルス感染症の影響により、低迷する地域経済を活性化するため、新たに起業する事業者(2事業者)に対し空き店舗の改修費等を補助した。 ②新たに2件の店舗が開店し、中心商店街へ人が集まる場所づくり・にぎわいづくりによる、地域経済の活性化が図られた。

(単位:円)

No.	補助・単独	交付対象事業名	担当課	事業概要 ①目的・効果 ②経費内訳 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実施 始期	実施 終期	総事業費	臨時交付金	臨時交付金以外	成果及び評価 ①成果 ②評価
6	単	Go得キャンペーン事業	水産商工観光課	①新型コロナウイルス感染症の影響により旅行客が減り、町内の宿泊事業者が厳しい経営状況に追い込まれていることから、県内居住者を対象としたお得な宿泊プラン(宿泊割引、中泊町地域食事券)を提供することにより、観光関連産業の活性化を図る。 ②商品券印刷 265,100円 委託料 298,265円 補助金(宿泊割引・食事券相当) 2,046,000円 ③町内に事業所を有する旅館、飲食店等	R3.6	R3.11	2,609,365	2,609,365	0	①飲食店で使える飲食チケット付きの割引旅行プランを実施した。 ②上限である610泊の利用者があり、新型コロナウイルス感染症の影響により低迷している宿泊業者、飲食業者を中心に地域経済の循環が図られ事業の継続にもつながった。
7	単	ねぶた展示場整備事業	水産商工観光課	①町の観光スポットとして、ストープ列車で人気のある津軽鉄道の津軽中里駅の近くに、町にゆかりのあるねぶたの展示場を設置しているが、更なる誘客を図るため、ねぶたの案内看板及び音響設備を整備する。 ②看板設置 58,300円 音響設備設置 280,000円 ③ねぶた展示場	R3.7	R3.9	338,300	338,300	0	①案内看板、音響設備を整備しねぶた展示場の観光スポットとしての磨き上げを行った。 ②アフターコロナの観光需要を見据え、観光客がスイッチを押すことで、ねぶた囃子が流れるようにするなど、観光スポットとしての磨き上げが図られた。
8	単	小説「津軽」の像記念館感染対策事業	教育課	①中泊町は太宰治の乳母だけの出身地であることから、観光スポットとして、太宰治の小説「津軽」に関する記念館を設置しているが、コロナウイルス感染症対策として、入り口ドアを自動ドアに改修し、展示物の案内装置をフットスイッチ形式に改修、さらに空気清浄機能付きのエアコンを設置することで、観光客が安心して利用できる観光施設として整備し、更なる誘客を図る。 ②展示物案内装置改修 550,330円 自動ドア改修 869,000円 空調設備設置 4,983,000円 ③小説「津軽」の像記念館	R3.6	R4.1	6,402,330	6,402,330	0	①非接触化による感染防止を図るため、入り口ドアの自動ドアへの改修、フットスイッチ形式の案内装置を設置した。また、空気清浄機能付きのエアコンを設置した。 ②空調・換気対策による夏場のマスク着用時の熱中症対策や空気の循環・入り口ドア等の非接触化による新型コロナウイルス感染症の感染リスクの低減が図られた。
9	単	公共施設感染防止対策事業	水産商工観光課 教育課 小泊支所	①新型コロナウイルス感染症防止対策を行うことにより、地域住民が安心して避難所や学校等の公共施設を利用できるようにする。 ②抗菌畳取替(5施設) 5,383,950円 空調設備設置工事(1施設) 9,020,000円 空調設備設置工事設計業務 299,200円 ③中泊町内の公共施設	R3.6	R4.2	14,703,150	14,703,150	0	①新型コロナウイルス感染症の感染防止として、空調設備の設置、抗菌畳への取替(5施設:中里小学校、中里中学校、パルナス、折戸避難所、稲荷避難所)を実施した。 ②町民が利用する公共施設において感染リスクの低減が図られた。
10	単	ホームページリニューアル事業	総務課	①新型コロナウイルス感染症予防や災害対策等、住民にとって重要な情報や観光情報などを広く発信するため、既存のホームページを全面的に改良し、多言語表記にも対応した、情報が見やすく、使いやすいホームページにすることで、情報発信の充実・強化を図る。 ②ホームページリニューアル業務委託 8,250,000円 ③中泊町ホームページ	R3.9	R4.3	8,250,000	8,250,000	0	①町のホームページを多言語表記(6言語)にも対応したホームページに全面リニューアルした。 ②多言語に対応できるようになったことで、町内に住む外国人に対しても、新型コロナウイルス感染症に関する情報を発信できるようにしたほか、新型コロナウイルスの情報を一元的に表示できるページを用意するなど情報発信の充実・強化が図られた。
11	単	町職員働き方変革事業	総務課	①新型コロナウイルス感染症に対応した新しい働き方としてテレワーク等を導入する中で、1人で勤務している環境でも業務ノウハウを検索できるチャットボットシステムを導入することで、テレワーク等における業務の効率化を図る。 ②チャットボットシステム導入業務委託 5,388,900円 ③中泊町役場	R3.9	R4.3	5,388,900	5,388,900	0	①テレワーク等の新しい働き方に対応できるようチャットボットシステムを導入した。 ②アフターコロナを見据え、テレワーク等により1人で勤務している環境でも業務ノウハウを検索できる準備が整った。今後は、業務ノウハウの蓄積を行い精度の向上を図る。

(単位:円)

No.	補助・単独	交付対象事業名	担当課	事業概要 ①目的・効果 ②経費内訳 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実施 始期	実施 終期	総事業費	臨時交付金	臨時交付金以外	成果及び評価 ①成果 ②評価
12	単	地域暮らし活力 増進事業	水産商工観光課	①中泊町はマイナンバーカード交付率が県内最下位と普及が遅れており、また依然として新型コロナウイルス感染症の影響により、地域コミュニティ活動が低下し、地域の経済活動も低迷している。これらの問題を解決するため、地域巡回による集中受付を行うとともに、マイナンバーカード取得者に利用対象を限定した商品券を支給し、地域連絡バス等の無料回数券を発行することにより、地域コミュニティ及び地域経済の活性化を促す。 ②・バス、入浴共通回数券 200円 × 12,951枚 = 2,590,200円(使用率22.6%) ・地域商品券 28,755,000円(使用率99.2%) ・商品券等印刷製本費 2,219,800円 ・協力店募集、商品券集約業務委託 751,300円 ③マイナンバーカード取得者	R3.9	R4.2	34,316,300	34,316,300	0	①マイナンバーカードを取得した5,736人に5千円分の商品券(3歳以下の子供には子育て支援としてプラス3千円)、バス、入浴共通回数券を配布。 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受け経済活動が低迷する町内での消費喚起により、地域経済の循環、家庭・事業者支援が図られた。
13	単	観光ウェブサイト 制作事業	水産商工観光課	①アフターコロナの観光需要を見据えて、町の観光情報の発信を強化し誘客を促進するため、観光振興の中核となる中泊町文化観光交流協会が開設する観光ウェブサイトの制作費を補助する。 ②中泊町文化観光交流協会への補助金 1,368,000円 ③中泊町文化観光交流協会	R3.7	R4.3	1,368,000	1,368,000	0	①観光振興の中核となる中泊町文化観光交流協会のウェブサイトを作成した。 ②アフターコロナの観光需要を見据え、町の観光スポット、イベント情報を掲載するウェブサイトが立ち上がったことで、情報発信の強化が図られた。
14	単	折腰内交流施設 緊急対策事業	水産商工観光課	①中泊町小泊地域の観光拠点である折腰内交流施設(道の駅こどもり)において、観光客が安心して利用できるよう、2階レストランを中心に光触媒等の抗ウイルス加工を施すとともに、あらゆる人が利用しやすいよう、2階テラス出入口の段差を解消することでバリアフリー化し、レストラン和室を座敷からイス様式へ変更する。アフターコロナの観光需要を見据え、テラスに新たな客席を設けることにより、レストランのキャパシティを広げるとともに、1階店舗に冷蔵ショーケースを設置し、お土産商品を充実させることにより、町を訪れた観光客の満足度を高め、更なる誘客を図る。 ②テラス出入口バリアフリー化 310,000円 冷凍ショーケース設置工事一式 1,265,000円 テラス、階段抗ウイルス対策一式 539,000円 和室抗ウイルス対策一式(クロス、畳) 645,000円 和室用テーブル、イス一式 648,450円 テラステーブルセット(光触媒塗布)一式 213,950円 備品物置一式 129,690円 ③折腰内交流施設(道の駅こどもり)	R3.7	R4.3	3,751,090	3,751,090	0	①折腰内交流施設(道の駅こどもり)に光触媒による抗ウイルス加工を施す共に、新たな客席の増設によるレストランのキャパシティを広げるなどの環境整備を行った。 ②アフターコロナの観光需要を見据え、折腰内交流施設(道の駅こどもり)の環境が改善された。 光触媒による抗ウイルス加工により新型コロナウイルス感染症の感染リスクの低減が図られた。
15	単	交流人口アップ 緊急対策事業	水産商工観光課	①新型コロナウイルス感染症の影響により低迷している観光業の活性化を図るため、町内の観光施設や名勝を案内する看板を整備し、観光客並びに交流人口の増を目指す。 ②観光看板設置・改修工事14カ所 12,210,000円 ③中泊町内の観光看板	R3.9	R4.2	12,210,000	12,210,000	0	①観光案内看板(14カ所)の整備を行った。 ②アフターコロナの観光需要を見据え、当町を訪れた観光客に対し、町内の観光コンテンツを周知することで、町内の周遊観光による地域経済の循環を図った。
16	単	中里城跡史跡公園 緊急対策事業	教育課	①アフターコロナの観光需要を見据えて、中里城跡史跡公園を観光資源として活用するため、案内看板の設置・改修を行い、誘客を促進する。 ②案内看板設置・改修工事4カ所 299,750円 ③中里城跡史跡公園	R3.9	R3.12	299,750	299,750	0	①中里城跡史跡公園への案内看板の設置・改修を行った。 ②アフターコロナの観光需要を見据え、中里城跡史跡公園への案内看板を整備し、観光スポットとして磨き上げを図った。
17	単	総合文化セン ター感染予防対 策事業	教育課	①新型コロナウイルス感染症対策のため、ロビーベンチ等に抗ウイルス加工を施すことにより、地域住民が安心して文化センターを利用できるようにする。 ②抗菌対応ロビーベンチ設置 693,000円 光触媒塗加工処理一式 81,378円 ③総合文化センターパルナス	R3.9	R4.2	774,378	774,378	0	①光触媒による抗ウイルス加工を施したロビーベンチを設置した。 ②光触媒による抗ウイルス加工により新型コロナウイルス感染症の感染リスクの低減が図られた。

(単位:円)

No.	補助・単独	交付対象事業名	担当課	事業概要 ①目的・効果 ②経費内訳 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実施 始期	実施 終期	総事業費			成果及び評価 ①成果 ②評価
							総事業費	臨時交付金	臨時交付金以外	
18	単	こどもり学園校内ネットワーク構築事業	教育課	①中泊町立小泊小・中学校(こどもり学園)の校内無線LAN等ネットワーク環境を整備することにより、セキュリティ強靱化をはかった上で教職員の働きやすい校務用PCのネットワーク環境を整備し、併せて国が推進するGIGAスクール構想下において児童・生徒1人1台端末の利用に耐える校内無線LANネットワーク環境を構築することによって、児童・生徒の個別最適な学習環境を保障することを目的とする。 ②ネットワーク構築業務 13,420,000円 ネットワーク構築業務監理 660,000円 ③小泊小・中学校(こどもり学園)	R4.1	R4.3	14,080,000	14,080,000	0	①小泊小・中学校(こどもり学園)の校内無線LAN等ネットワーク環境を整備した。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、休校時にもオンライン授業を行える基盤が整備され、子ども達の学習環境の強化につながった。
19	単	米価下落緊急支援事業	農政課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、米価が下落した農業者に対し、10aあたりの基準額を定め、事業継続及び経営の安定化を目的とした支援金を支給する。 ②基準額 3,000円/10a 592名に対し、合計47,941,200円を支給。 ③中泊町内の米農家(対象:611名)	R3.12	R4.3	47,941,200	47,926,000	15,200	①新型コロナウイルス感染症の影響により米価が下落した農業者(592名)に支援金を支給した。 ②当事業により支援を行ったことで農業者の生活支援、事業継続に効果があった。
20	単	漁業用燃油価格高騰対策支援事業	水産商工観光課	①新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている漁業者が、漁業用燃油の価格高騰で更に経営を圧迫されていることから、事業継続及び経営の安定化を支援するため、期間毎の燃油価格に応じた基準額を定めて、支援金を支給する。 ②・小泊漁協 59名 6,808,000円 ・下前漁協 23名 2,025,000円 ③中泊町内の漁業者(漁協経由)	R4.1	R4.3	8,833,000	8,833,000	0	①新型コロナウイルス感染症の影響による燃油高騰対策として漁業者(82名)に支援金を支給した。 ②当事業により支援を行ったことで漁業者の生活支援、事業継続に効果があった。